

# 製品安全データシート

会社 株式会社コーテック  
住所 横浜市青葉区新石川 3-3-1 西山ビル 4F  
担当者 咲間 毅  
電話番号 045-910-6646 FAX番号 045-910-6647

整理番号： 0802b

改定： 2007年10月29日

製品名（商品名）： ナチュラル・コート B液

商品説明（種類）： 水系ウレタン用硬化剤 主な用途：木工製品、その他

## 物質の特定

単一製品・混合物の区分： 混合物  
該当物質なし

## 危険有害性の分類

分類の名称： 引火性液体  
危険性有害性コメント： 特別な危険性は報告されていない。  
特別な有害性は報告されていない。  
環境への影響は報告されていない。

## 応急処置

目に入った場合： ・直ちに大量の清浄な流水で15分間以上洗う。まぶたの裏まで完全に洗う。  
・できるだけ早く医師の診断を受ける。

皮膚に付いた場合： ・付着物を布にて素早く拭き取る。  
・大量の水及び石鹼又は皮膚用の洗剤を使用して十分に洗い落とす。溶剤、シンナーは使用しない。  
・外観に変化が見られたり、痛みがある場合には医師の診断を受ける。

吸入した場合： ・蒸気、ガスを吸い込んで、気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、医師の診断を受ける。

飲み込んだ場合： ・誤って飲み込んだ場合には、安静にして直ちに医師の診断を受ける。  
・嘔吐物は飲み込ませない。  
・医師の診断による以外は無理に吐かせないこと。

## 火災時の処置

使用可能消火剤： ・炭酸ガス、泡、粉末

消火方法： ・適切な保護具（耐熱性着衣など）を着用する。  
・可燃性を周囲から、速やかに取り除く。  
・指定の消火剤を使用する。  
・高温にさらされる密封容器は水に掛けて冷却する。  
・消火活動は風上から行う。  
・水を消火に用いてはならない。

## 漏出時の処置

- ・作業の際には適切な保護具（手袋、保護マスク、エプロン、ゴーグル等）を着用する。
- ・漏出物は密閉できる容器に回収し安全な場所に移す。
- ・付着物、廃棄物などは、関係法規にもとずいて処置する。
- ・付近の着火源・高温体及び付近の可燃物を素早く取り除く。
- ・着火した場合に備えて、適切な消火器を準備する。
- ・衝撃、静電気にて火花が発生しないような材質の用具を用いて回収する。
- ・乾燥砂、土、その他の不燃性のものに吸収させて回収する。大量の流出には盛土で囲って流出を防止する。

---

## 取り扱い及び保管上の注意

- 取扱い :  
・換気のよい場所で取り扱う。  
・容器はその都度密栓する。  
・静電気対策のための、装置等は設置し、電気機器類は防爆型（安全増型）を使用する。  
・工具は火花防止型のものを使用する。  
・使用済みのウエス、スプレーダクト等は廃棄するまで水に漬けておく。  
・作業中は、帯電防止型の作業服、靴を使用する。
- 保管 :  
・日光の直射を避ける。  
・通風のよいところに保管する。  
・火気、熱源から遠ざけて保管する。

---

## 暴露防止処置

- 設備対策 :  
・取扱い設備は防爆型を使用する。  
・排気装置を付けて蒸気が滞留しないようにする。  
・液体の輸送、汲み取り、攪拌等の装置についてはアースを取るように設備する。  
・取り扱い場所の近くには高温、発火源となるものが置かれないような設備とする。

## 保護具

- 目の保護 :  
・取り扱いには保護メガネを着用する。
- 皮膚の保護 :  
・取り扱い場合には、皮膚を直接曝さないような衣服を付けること。また化学薬品が浸透しない材質であることが望ましい。  
・有機溶剤又は化学薬品が浸透しない材質の手袋を着用する。  
・状況に応じ、前掛け、長靴等  
・適正なマスクを使用する。

---

## 物理・化学的性質

- 状態 : 液体
- 沸点 : 情報を有していない
- 蒸気圧 : 情報を有していない
- 密度 (比重) : 1.11 (20℃)
- PH 値 : 情報を有していない

---

## 危険性情報

- 製品特徴
- 引火点 : 57℃

発火点	:	情報を有していない
爆発限界 下限	:	情報を有していない
上限	:	情報を有していない
反応性・安定性情報 条件	:	・情報を有していない
接触による危険性の ある物質	:	・情報を有していない
燃焼による有毒ガス の発生	:	・情報を有していない
その他の反応性情報	:	・情報を有していない
その他の危険性情報	:	・情報を有していない

### 有害性情報

組成物質に関するそ の他の有害性情報	:	特別な有害性は報告されていない。
製品に関する有害性 情報	:	特別な有害性は報告されていない。

### 環境影響情報

- ・漏洩、廃棄などの際には、環境に影響を与えるおそれがあるので、取り扱いに注意する。特に製品や洗浄水が、地面、川や排水溝に直接流れないように対処すること。

### 廃棄上の注意

- ・廃棄物は許可を受けた、産業廃棄物処理業者と委託契約をして処理する。
- ・容器、機器装置を洗浄した排水等は地面や排水溝へそのまま流さない。
- ・排水処理、焼却などにより発生した廃棄物についても、廃棄物の処理及び清掃に関する法規に従って処理を行うか、委託をする。

### 輸送上の注意

共通事項	:	・取扱い及び保管上の注意の項の記載に従う。 ・容器に漏れの無いことを確かめ、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れ防止を確実にすること。
陸上輸送	:	・消防法、労働安全衛生法、毒劇物法に該当する場合は、それぞれの該当法律に定められる運送方法に従う。
海上輸送	:	・船舶安全法に定めるところに従う。
航空輸送	:	・航空法に定めるところに従う。
国連番号	:	1263

### 適用法令

- ・労働安全衛生法 危険物（引火性の物）
- ・消防法 第4類第二石油類

### 付記

ここに記載されている情報は、新しい知見に基づき改訂されることがあります。記載内容は、現時点で当社が入手できた最善の知見に基づくものですが、情報の完全さ、正確さを保証するものではありません。すべての化学品には、未知の有害性があり得るため、取扱いには細心の注意が必要です。本品の安全取扱いに関する決定は、使用者の責任において行ってください。

以上